神さまの怨結び2
かみさまのえんむすび
守 KAMI 月 ZUKI 史 SIKI 貴
Champion RED Comics
RED

KAMISAMA NO ENMUSUBI

Presented by KAMIZUKI SIKI

KAMISAMA NO ENMUSUBI
Presented by KAMIZUKI SIKI

神さまの怨結び 2

❖かみさまのえんむすび

守月史貴

Champion
RED
Comics

妾は蛇にして赤縄、
怨を結びて
縁を切る者なり――
くちなわ
蛇
■怨結びの呪いを授ける美神。かつて男女を結ぶ呪いに使われた赤縄の成れの果てということらしい。その姿は時に子供、時に大人と変えることができる。甘い物に目が無く、それらを食している時は天使のような顔になるが、時に悪魔のような表情を見せることも……。自らにかけられた封印を解くため、少女たちに呪いを授けているらしいのだが……。
〝怨〟結びの呪い――。
その代償はHと………!??
怨結びの呪いとは??
対象者と交わることで怨を結び、その者をこの世から消滅させてしまう呪い。交わることが代償であるが、真の代償は行使した者もこの世の縁から外れることにあり、縁の外れ方は、行使した者により様々な形で顕われる。

こんな下らない呪いの連鎖は俺が――止める!!!

クビツリ

■蛇の神社で赤縄を使い首つり自殺をして以来、呪いを望む少女を蛇の元へ誘う役を担うようになった。死後に使いとなったため、生きているように見えるが、実は今も死んでいる状態である。とある事件で左腕を失った。

怨結びを使った少女たち

櫻 さくら

■物語上に於ける、怨結びの呪いの最初の犠牲者。自分を好きな男の子を、そうと知らずに呪いにかけ……。

安登まつり あとう まつり

■好きな同級生のため、彼の義父に呪いを使おうとした。だがそれが同級生をさらに追いつめることに……。

乙梨叶 おとなし きょう

■クビツリの説得で、呪いを使わずに済んだ少女。クビツリを好きになった叶は、蛇を追いつめることに!?

物語、その概況

一人の男がうらぶれた神社で首つり自殺をした。死んだと思われたその時、男に語りかける者が……。その者こそ、かつて男女の縁に深く関わる道具「赤縄」だった者、蛇。彼女は男をクビツリと命名し、己の使いとして世に放つようになる。全ては悩める少女に呪いを授けるため……。そして今日も少女たちは、呪いを使う。己の運命も知らずに……。

蛇から伸びる赤縄が少女を呪いにからめとる……。

果たして、次なる呪いの犠牲者は??

目次

初出/チャンピオンRED2015年7月号～11月号

第五節❖スイートビターチオコ
ガタン
ゴロロ
オロ
ガタン…
ゴロ…
人を容易くこの世から消し去ってしまう忌まわしい呪い――
〝怨結び〟
対象者を〝消したい〟と強く願えば「クビツリ」と名乗る神の使者が現れる……
その男を通じて神さまの元へ送られ
晴れて「呪い」を授かる　と
ここまではウワサ通りで合ってる?
……はい
下り専用
出口
化粧室

言葉にしてみると
いかにも陳腐な
都市伝説なんだけどねぇ
あっ ごめん
信じてない
訳じゃないよ??
事実 君は——
被害者としてそこに居る
会った神の
名はなんて?
……
「蛇(くちなわ)」

かつては『赤縄』で…
でも朽ちて変質してしまった縄
だから『くちなわ』なのだと
そう……言ってました
ふーん？それで
君は呪いを誰にどう使ったの？
……話したくない？
そりゃそーか！なんたって
あんなことさせられるんだもんねー
あ…あ…
らからみーんな
始めのうちはそこに関して一様に語りたがんない
れも安心してよ！
僕はあなたの味方だから一切口外はしない
話せる範囲で構わないから呪うに至るまでの経緯を聞かせて貰えない？
……っわ

私…幼い頃に両親を亡くして……
年の離れた従兄弟に預けられてたんです
千緒子ー
ちおー！
なーにおじさーん
洗濯回すから洗うものあればぶち込んどいてー
ちょっ…多すぎ…なにこの量!?
つか泥くさっ
クラブで汚れちゃうから仕方ないのー
1日分じゃないでしょコレ！
昨日持って帰るの忘れちゃった♥

彼は外注の
仕事を在宅で
こなしつつ

家事全般と
私の世話を
引き受けて

大変だった
はずなのに

だけど
とっても優しく
してくれて…

私にとっては
従兄弟（いとこ）が父であり
兄であり

唯一の家族
でした……

おーじさんっ
どーお？似合うー？
お……
おいおいおい!!
入学式の時から随分スカート丈変わってない!?
え？だってみんなこーしてるよ
デフォの膝丈よりこっちのが断然可愛いでしょ♫
みんな主体性のカケラもない
チラ…
か…可愛いっていうか…

どしたの？ボーっとして

おじさん？

その…実はね 友達が…ね？
うち お洗濯とか…全部 従兄弟のおじさんが やってくれてるって
は 恥ずかしく ないの？って …言うの
ゆったら 〝ヘンだ〟って…
私…皆みたく お母さん居ないから …分かんなくて
言われるまで 気付かなくって…
今までずっと… おじさんにばっか 甘えてゴメンね
わ私 これからは
お洗濯以外も 家事…いっぱい 覚えるから！
ああ……
そっか
いやぁ 偉い偉い
うん そうして くれると 助かるよー
ぽん ぽん
もーっ 子ども扱い しないでってば！

そっかぁ〜…
千緒子もそんなこと
気にする年頃かぁー
そりゃそーか

もしかして
もー好きな子とか
できちゃった?

つ!!

すっ
す
好き…とか
分かんないけどっ
もじ
もじ

とっ隣のクラスに
顔だけイケメン風?
な人が居て……
けど喋った
こともないし
たただ
気になるだけ
みたいな…

…ってナニ
言わすの
もーっ!

あれ
……おじさん？
痛かったか？
どうか…した？
いや……
とりあえず
いつまでも生足出してないで早く着替えなさいって
風邪引くよ？
う——
〜〜〜また子供扱いする…
…………あれ？
ぶるっ

い〜い？
早退なんだから
寄り道しちゃだめよ
保健室
はぁい……
……そんな余裕
ないってば
フラ
フラ
あ〜やば…さっきより
熱上がってそう…
おじさんの
言うとおりに
なっちゃった…
予言者？
フラ
あ
そうだ
帰る前に
連絡…
……いっか
大袈裟に心配されても
アレだし
おじさん居たら
直接早退したって
言えば…
私の部屋…？
おじさん？
なんで真っ暗…

はぁ
はぁ
はぁ
は

……え？
さっきの…なに？
真っ暗な部屋に…下着が…散乱してて
おじさんは私の……
私ので…なにを……
……うッ
かはッ…
はぁ
…っ
…はー
……いつから…？
ずっと…ずっと…？

私のこと…
そういう目で見てたの…？

……
もう夕方…
結局 寄り道？しちゃったな…

熱とか風邪とかもう…
それどころじゃないよ…

ずっと…『家族』だと信じてた
私の大好きな従兄弟

その人に『女』として見られたことがこんなにも…

こんなにもショックだと…思わなかった

ひどく軽蔑…した

今までの関係を…信頼を裏切られたみたいで

分かん…ないよ…

ただ気持ち悪い…こんな人知らない…どっかいっちゃえ って

そんなヒドイことばっかり…頭の中ぐるぐるしちゃって…

そんな自分もすごくイヤ…で…

お前がどーしてもそう願うなら

叶えてやれないこともない っつー奴が居るんだが

……もっともお前の場合実行は難しいかもな

お前らが常日頃から頭に廻らせる怨嗟の声…「消したい」だの「憎い」だの…
そーいう負の感情を聴き取ることに関しては神一倍敏感
なんだとよ
「怨結び」――…
聞いたことある…!!
一時期話題になった都市伝説
人間を消してしまうっていう
『呪い』
実際の行方不明事件を絡めた検証サイトもあったり…

あ？ お前も知ってんのか
けど俺は呪いなんざ使えねえよ
ただの仲介役――……いや
呪いの片棒を担ぐという点では…
…お前らの共犯者 か
……で お前はどうしたい
話だけ聞いて嫌なら帰りゃいいし
信じないならここまでだ
……
…誰でも…なんでもいい……
誰か…助けて…
今はこの手に
すがりたい――…

妾が怨結びを授ける神——

蛇である

真っ赤な縄で繋がれた……
……女の子？

神…さま…
あれが──…
え…と
チョコ…？
…わけあって今は「呪い」など扱っておるがな

かつては由緒正しき
縁結びの赤縄
日本で言う
運命の赤い糸
というヤツだった

わ 私は
あの…
よい
みなまで
言うな

そなたの願いは
ちゃあんと この蛇に
届いておった
ふっ
怨結びの呪い…
授けてやっても
よいぞ

おい蛇!
ちゃんと説明を…
分かっとる
呪いの条件と代償を
伝えておかねば
ならぬな
じょう…けん
…ですか?
そうだ

呪いたくば怨を結べ──
その身でもって相手と交われ
怨を結びて縁を断つ…
さすれば相手はこの世から『消滅』する
まじわ…るって？
お前が今最も嫌悪してるであろう男との性行為だよ
せっ…
そいつが無理なら呪いは成就しない
だから最初に実行は難しいと言ったんだ
それは違うなクビツリよ
呪いは同時に異性を惹き付ける効力を持つ
それこそ蜜に群がるアリの如く…
本人がその気ならば容易いことだ
その気になるかが問題なんだよ…
まあいいや 続けてくれ
では…最後にもう一つ

カァ
カァ
……
──無理だ……
できっこ ない
呪ったが最後……
そなたは生涯誰とも……
結ばれぬ
何故なら こいつが
縁結びを利用した
〝呪い〟だからだ
そなたは対象と共に
永久に『縁』を失う──
ちがう
そんなの
どうでもいい
ポタ…
私の…望みは

彼を消したいわけじゃない…

ずっと私の大好きなおじさんで居て欲しい…

それだけなの…っ

消えちゃうなんて嫌だよ…っ

ずっと一人だった私と一緒にいてくれたのはおじさんだけだったのに

たった一人の家族に対して一瞬でもあんな酷いこと考えるなんて

最低なのは私の方だ…!!

呪いなんてっくそくらえー!!

そうだ！ 今月のバレンタインは特別立派なチョコを贈って
感謝の気持ちを伝えよう!!

よーしっ
そうと決まればなんか面白いチョコのレシピ調べてみよっと！
ど派手なのがいいなー❤
あれ？ なんか私…
——大丈夫かも

あの時は死ぬほど最悪な気分だったのに
楽しいことしてると明るい気分になってくる
¥ お会計
呪おうとしてたのがバカバカしくなっちゃうくらい

とびきり凄いの作ってやるぞー！
待っててね
？
渡したらどんな顔するかな？
ラッピングに手間取ってだいぶ遅くなっちゃった…
メッセージカード…は明日帰ったらでいっか
きっと喜んでくれるよね
ただいまー！
すっごい楽しみー

……
あ…れ？
チョコは…？
ザッ
あー
おかえり
千緒子
あの…っ
おじさん　あのね
ん？
私の机に
置いてあった…
知らない？
おっきな包装の…
あー…
いや？
……知らない
嘘だ…
お…っ
おじさん——
また私の部屋で
い…いけないこと…
してた…の？

彼は…こんなことをする人だった？

私に
とって…
おじさんは

父であり
兄であり
唯一の家族…

ちがう

こんな酷いことする人が――
家族なわけない!!
〝そなたに与えた「印」
それこそが…!!
〝怨結びの呪いだ〟
〝あとは――
…分かるな?〟

――……!
…千緒子!!
何処行ってたんだ
こんな遅くまで!!
ザァァー
見つからないから
捜索願いを出す
ところだったん…
!
……ね
おじさん…
すごく…
寒い…
なんかね…
まで冷え
きっちゃった
みたいでね
何も…
感じないの
な…なんだって
できる よ……
ち
お…

もう…私の家族は
誰も…居ない
だって今…
目の前に居る人を
私は知らない…
知らない…
男の顔

初めから私の望む家族なんて…居なかった
ちお…ごめん
好きになって
ごめん
ごめん…
千緒子
だからこの人が
消えたって
本当は
我慢するつもり
だったのに
ごめ…っ
わたし
は…!!
私は

……
────……
…え
はぁ
はっ
……こんなあっさり
消えるとか…
あっけな…
……のど
乾いたな…
スゥ…

…おじさんのために作った
私の…チョコ…？
部屋におきっぱなしだと溶けちゃうから冷蔵庫に入れといたよ
頑張れ
ああ…そっか私の…部屋——
帰宅時間に合わせて暖房のタイマー入れてたっけ…
…じゃなくて…
……なに？これ…
知らない なんて言っときながら
……おじさんもしかしてあの時…
拗ねてたの…？
それでも頑張れって書き残してくれたんだ…
……あれ？
じゃあ私…
私は

私はなんてことを……

ってかくゴメン！
実はさく昨日街中で君を見かけてから
ずっと尾行てたんだよね！
「印」が
見えたからさ
…消えてるってことは使ったのかな～…使ったんでしょ？
ね僕に話してみない？
一人で思いつめるよりきっと…ずっと…楽になるよ？

――今回も酷い有様だの

なあ？　クビツリ……

…当たり前だ
呪いなんかに
手を染めた時点で…
幸せな結末なんて
あるわけねえんだよ
…依頼人の
ことではない
今の姿に人の心が
分かるわけがなかろ

酷いのは
そなたの顔だ
……何があった

あいつが…
死のうとしてた

止めようと
したら…
…別の奴が先に
声をかけてくれたから
…そのまま戻ってきた
…あいつにしてみりゃ
俺の顔なんか 今一番
見たくねーだろうし

そなたもつくづく
…哀れよの
妾を使って首をくったりせなんだらー
妾の願いが叶うまで生きるも死ぬも許しはせん
今頃ただの死人として土に還れていたものを
……その話はもうよせっつったろうが
……俺には『蛇』を半端に目覚めさせちまった責任がある…
人の心も倫理観も欠けた不完全な『蛇』の代わりに手綱役を勤めることも
『蛇』が『赤縄』へ戻るのに必要な犠牲者を見届け…お前の業を覚えておくって約束も
……覚悟 できてる つもりだ
だから――
もう一度
確認させて貰う

・・・『あの話』・・・

・・確か・・・・・・なんだろうな？

——そっかー・・・

おねーちゃんの早とちりで従兄弟（いとこ）を・・・

たった一人のだいじな人を失っちゃったんだ

でも
おねーちゃんは
何も悪くないよ！

蛇
全部あいつが悪い！
いっつも人の弱みに付け込んで
呪いを押し付けるんだ

おねーちゃんも
騙されちゃったんだよ

……え

僕は蛇について
過去の文献――

赤縄の元祖とも
謂われる中国まで
遡って相当調べたんだ

それによると
そもそもアレは
元を辿れば神の『道具』

神どころか
人の姿を模した
記録などないんだ

…結局おねーちゃんは
口車に乗せられて
唯一の家族を

神気取りの何かの
手によって

理不尽に
奪われただけ
なんだよ…

そういう
あなたは…

何者 なの？
なんで…そこまで

僕？

僕は…

かつて怨結びでとっても大切だった人を奪われた…
だから今は──怨結びにまつわる『被害者の会』をやってる
ねえ…悔しくない？
蛇も僕らと同じ苦しみを味わうべきだと思わない？
情報が足りぬ故…まだ確約はできかねるが
妾が呪いを使いきる──つまり封印が解かれ本来の赤縄に戻れば…

あやつらを…
呪いによる犠牲者を

救う手立てが
あるやもしれぬ

だから

蛇と外界を繋ぐ
唯一の仲介人——

クビツリを
殺してやるんだ

その時たった一人残された
ニセ神さまはいったい
どんな顔するのかなー?

神さまの怨結び

第六節❖影は輝に夢を見る《前》
――あら あなた! 久しぶりねぇ
前はちょくちょく通ってくれてたわよねぇ〜♥
でも折角来てくれたのにねぇ
あの子つい先日退院したのよぉ〜
退院……
そうですか それはよかっ……
術後の経過もよくってね
――
…術後?
……ええ
残念だけどね …お腹の子は……

第六節❖影は輝に夢を見る《前》
『怨結び』は…
縁を使った呪いだ
だから――
人を消すと
同時に縁を失う

永久に誰とも
結ばれない
おお
クビツリ！
良いところに
戻ってきたの
ひらっ
ちょうど今
依頼になりそうな
声が――
けれど
一言で〝結ばれない〟
と言っても――
その形は様々だ
片想いの裏返しで
からかい続けてきた
同級生を消した代償に
恋愛感情を
喪失した
櫻
自分にとっては親代わりの
従兄弟から性的対象に
見られていた事実を知り
葛藤の末――
呪うと同時に
男性不信となった
千緒子

そして――
恐らく最も特殊な例が……
愛する男を
人殺しの罪から
救うため
そいつと
怨を結び……
自分の魂そのものを『代償』にした――
『安登まつり』

〝…確かに『安登まつり』の中身が居なくなってしまったのなら
〝以後彼女と結ばれる者はおるまい〟

残された空っぽの身体にはたった一つ
二人の居た証が…

新しい命が宿っていた

なのに
…おいクビツリ聞いておるのか？
新しい依頼人が――

怨結びはそんなささやかな奇跡すら…
根こそぎ奪うってのか…!!
…やっぱりこいつは…どこまでいっても〝呪い〟なんだ
誰も救わないし…報われない
…何があったか知らぬが
あまりご神木を乱暴にするでない
そなたときたら首は吊るわ殴るわ…どれ程不敬を働けば気が済むのだ?
……
だからこそ——終わらせる

全てをリセットするために――

あいつらを救うために

呪いを使い果たして

『蛇』を本来の『赤縄』に戻す

そのためなら

俺は――……

……では改めて
此度も頼むぞ

依頼人の切なる
願いと その顛末を
――

妾の代わりに…
見届けておくれ

彼女の隣が
私の特等席
廃墟巡りは決して
他人に誇れる
趣味じゃあない
所詮僕らの
していることは
不法侵入だし
切れ長で
涼しげな目元に
長いまつ毛
おまけに夜間外出だ
見つかれば　僕らは
確実に補導される
ましてやこんな場所だから
どんな人間と鉢合わせるかも
分からない…
常に危険と
隣り合わせの
自己責任だね
濡れるような
黒髪
すらりと伸びた
白磁のような指先
そしてなにより…
それでも好きだと
言うのなら――

君の気持ちはきっと本物なんだろうね
なら恥じる必要はどこにもないよ美影
こうして私を受け入れてくれる
冬輝のことが私は――
で でも…初めて会った時は怒ってたよね
あぁ…
あの時は本当に悪いことをしちゃったね
タチの悪い連中かと思ってさ
ザッ
廃墟めぐりの…心得っ
ザッ
ザッ
まず…周辺道路に車やバイクの類がないかチェックっ

DQNと鉢合わせたら手も足も出ないから…

施設などの大きな廃墟は進入防止に警報機があったりもするので要注意

木造の場合老朽化次第では床を踏み抜き大怪我の恐れもあり…

と

……

…はぁ

こんな趣味…誰にも分かって貰えないよね

話せば気味悪がって距離置かれるし…

それを入学初日の自己紹介でやらかしちゃう私って……

…どうせ最初から私に友達なんてできっこないけ

ど…

—おい

お前…こんな所へ何しに来た
鉢合わせ!?
あ…う…
やだっ どっど どうしようどうしようっ…
ぶぶ武器持ってるしっ…ぜったいDQNだっ逃げなきゃ逃げ――
!
Ruins……
廃墟…めぐり?
廃墟写真集…
そうか…それが君の「趣味」か
すまない
ぺこり
!
Ruins

僕の方が場違いだったな
わ…あ
きれいな…女(ひと)——
いきなり武器を向けた非礼を詫びさせてくれ
…それじゃ邪魔にならないよう僕は失礼するよ
!
待って あのっ…
あ…

えっ？
あ…
ひ…引き止めて
どうするの私…っ
なな何も考えてないっ…
…どうした？
あ
えと…あっ
ごめ…
なにコイツ
気味悪りーん
だけど
言いたいこと
あんならハッキリ
言えっつーの
なにか 何か
言わないと
また…!!
ん？
君は——
…見たところ
身を守る類の物は
持ち合わせてないのか
——そうだな
こんな場所で
居合わせたのも
何かの縁だ

詫び代わりと言っては何だが
今夜は君の護衛をさせてくれないか？
僕は冬輝
四季の冬に輝くと書いてふゆきだ
君は？
…護る？
私なんかを…
みかげ…
美影…です
美の影で…
気味悪がりもせず
うそみたい…
こんな…素敵な人に会えるなんて——

それから……
冬輝は
私が憧れる世界中の
廃墟の話なんかを
たくさん聞いてくれた
嫌な顔
一つせず……
あの…
あのもし
良かったら
また…
私と…
…ああ
ここは僕も
お気に入り
だから
時々
こうして
来ると思う
自分の家じゃないから
なんのお構いも
できないが
気が向いたら
またおいで
ぜったい

………

…美影
どうかしたか

好き❤

ううううんっ 今ね
冬輝と会った時のこと
反芻してたのっ

？
そうか

僕が目の前に居るのにか？

私は冬輝が
好き

友達として
じゃなく

でも…そんなの
ダメだよね

あ

あの…あの

…どうして…
冬輝は私なんかと
居てくれるの…かな

私は…
自分の好きなこと以外
何もおしゃべりできない
つまらない子だし
学校でも…
廃墟趣味の話したら
引かれちゃって
…大人しいし
きっと気味悪いって
思われてる……
君は
…君はことあるごとに
性格や自分の趣味を
卑下するが
口数が多ければ
優れた人間という
わけでもないだろう
そっ
それは…っ
大人しくて
何が悪い？
ちなみに

僕は自分が大好きだ!!!

だから自分を磨く努力を常に惜しまない！

それを周囲にナルシストと笑われようが関係ない

ぽかん

そんなものは自分も好きになれない奴等の戯言だ

だから美影

君もあまり卑屈になるんじゃないよ

好きなことにもっと誇りを持って良いんだ

私、冬輝のことを
好きでいいんだ――
…!!

…ふ 冬輝は
自分以外で…その
好きな… 男の子…とか
いない の?
す…すごく… モテそう だから

ん…
そうだな
…んー…

それは…
!
ああ…しまった
今日は寮長が
見回りに来る日だったか
すまない
急ぐから僕は先に
失礼するけど
美影も帰った方がいい
う
うん…
危ないから
すぐに帰るんだよ！

――冬輝は…
肝心なことは
あまり教えて
くれない
あの日ここに
居た理由
そして何より

廃墟以外では
決して私と会って
くれない…

学校の人に
知られたく…
ないのかな
私と 仲良く
してるとこ…
――ううん
冬輝に限って
そんなこと絶対ない!
冬輝…
冬輝――

私…冬輝のこと
知りたい
だって好き
なんだもん
もっともっと…
知りたい！

白砂ヶ丘学園 男子寮
あ…ここが
冬輝の寮なん…

え!?

はっ
はっ

コン
コンッ
おーい…
来たよ
開けてくれ

カララ…

お前…また寮抜け出して夜遊びかよ
いいだろ？好きなんだから…
さすがに外はまずいんじゃねぇ？
わぁかったよ　もう…ほら手貸せ
ドサッ
っと
ガラララ…
──早く脱げよ
あっ…待って後ろのチャックが…
……
…

寮に帰るって……言ったのに
なんで…男子寮なんかに忍び込んで——
好きな…その男の子とか
あれは…嘘？
〝んー…考えたこともなかったな〟
〝寮長の見回りが…〟
さっきの連絡…本当はあの男に呼び出されて…
〝脱げよ〟
いや…
——やめて
やめて穢さないで!!

あっ
あっ
ひっ
んっ
私は冬輝がこんなに好きなのに…っ
んあっ
あっ
今…冬輝はあの中で男に犯されてる
はっ
冬輝が
冬輝が
私の冬輝が…！
男から好きにされてよがる姿なんて想像したくない!!
男なんかにこれ以上穢されるくらいなら

――で

お前は誰を
どうしたいんだ

…わたし

私は…

冬輝と・・・
『怨』を結びたい・・・
…解せねえな
どちらかといえばお前が憎いのは男の方なんじゃ――
…うるさいっ!!
ほっといて…!
男なんかには分からない…っ
……まあよい
怨結びの段取りは今伝えた通りだ
そして代償も――
…私は冬輝以外誰とも結ばれたくなんかない…
だからそんな代償はどうでもいいの…
――…

蛇(くちなわ)
あいつに呪いを授けて…本当に大丈夫なのか？
…あまりにも危なっかしいというか
俺にはどうも――
呪う相手を誤っているように思える…か？
実際 あやつに見知らぬ男の方(ほう)と怨(えん)を結ぶ度胸はないのだろう
だが
冬輝とやらを消さんとする願い――その動機は明白だった
だから渡した
…全然明白じゃねえよ
まあ…いいじゃあもう一つ
お前は何も言及してなかったが――

怨結び(えんむすび)を使う相手って…
同性相手でも有効なのか？
…恐らく
可能だ
性交渉はあくまでも儀式と言ったであろ？
肉体的に結ばれたと互いに認識することそのものに意味がある
でなければ妾(わらわ)も無駄に呪いを授けたりはせん
マジか…
――だが
しかし今回はなかなか面白いものが見られるやも…
…蛇(くちなわ)！

俺たちは仮にも
人間一人消す
片棒担いでんだ
ククッ…
そう怖い顔するな
いくらお前でも
あんま不謹慎なこと
抜かしてっと――…
まぁ
黙って見ておれ
クビツリ
どのような
結果であれ
見届ける
それが妾の業を
記憶に刻む――
半身としての役割
何よりそなたの
決めた〝覚悟〟
なのであろ…？

♪
♫
美影！
珍しいな
こんなに早く…
！
…ああ！
そういえば
そっちの学校も
テスト期間だった
な…

つん！
ギッ
ギッ
んんっ…!?
つみ
かっ…げ…!?
冬輝…お願い
これ以上汚れないで…
せめて私の中で…
綺麗なまま…
そのままでいて欲しいの
私が冬輝を
…止めてあげる…

第七節❖影は輝に夢を見る《後》

私が……

冬輝を止めてあげる

第七節❖影は輝に夢を見る《後》

私が廃墟にはまったきっかけは――
中二の時の家出だった
テストで良い点取るのが将来何の役に立つっていうのかな…
…塾も学校もつまんない
やだっ……
ザァァァ
なんでこんなときに～～…もうっ
!
そこは――小さい頃から大人たちに絶対近付くなと言われてた場所…
あ…雨が止むまでの間だけなら…っ
うす暗くて…怖い…
やだな…あっも…もし死体とかあったらどうしよ…

そこには――
かつて他人の住んでいた形跡が生々しく残されていた
私が足を踏み入れる瞬間まで
時間が停止していたかのような空間……
カビ臭さの中にかすかに漂う「他人の家」のニオイ
新聞
もう何年も前の――日付の新聞
破れた座椅子や転がるヤカン…
三輪車…ちっちゃい子も居たのかな？
ああ……

大人の言いつけを
初めて破った
後ろめたさと
他人の領域に
無断で侵入り込んで
生活を覗き見している
背徳感──
私
いけないことしてる…っ♥
……
それから
私は
『廃墟』を探しては
巡り歩くように
なった──
ギッ
ギッ
ギシッ

…
……
美影ッ
なんで…
突然こんな なっ
ツー!
〰っ…
──美影!!
!
……
これ……
縄の模様…
…まさか
噂の…
〝呪い〟…?
……っ

君が…自分で描いた…のか
どうしてこんなもの…
違うのに本物なのに……
僕が…
…僕のことが…嫌いになった?
ちっ
違う…!
…私冬輝がすっ…好き…
とっ友達じゃなくてっ本気で好き!!
だから好きな人が変わったり…誰かに取られちゃうなんて…嫌なの!!
それで怨結びを…私が冬輝と結ばれれば!
ずっと綺麗な冬輝のまま時間を止めてあげられる!!
……!

…結ばれるって
美影
意味…分かって言ってる？
そのやり方とか
できるもん！
!?
…しし
したことは…なけいけど…っ
みか…
んっ…
冬海の胸ちっちゃくて
可愛い♥
んっ
!
はっ
はっ
んっ…ん♥
むにゅっ

冬輝…ときどき
からだがビクッて
おっきく反応…してる
気持ち良い
のかな…？
ズル…
もっと…冬樹の
敏感なとこ—
ガタッ
！

…しゃ
しん…?
こんなに…沢山
これ全部…冬樹が自分で撮った…の?
……

僕は結局自分以外に興味なんてないんだ…

分かったらもう——…

…ないよ

…別に・・
私なんかが
冬輝みたいに素敵な…
ましてや
女の子と
両思いになれる
はずないって
最初から分かってるもん
・・・そんなの
関係ないよ?
私もね
綺麗な冬輝が
大好きなの
そのままで
いてほしいの!
……
だから――

私の中だけに

冬輝を
閉じ込めてあげる

!!!
だったら…いいよ
呪っても
この先 現実に引き戻されることも無く
醜く老いさらばえることもなく
自分の望むままの姿で消されるなら本望だ
でも
……本当の僕を知ったら……さすがの君も……どうかな？
えっ…
――ッあ!?

冬──ッいっ⁉
痛…いたいっ
そんなに
強くっ…うんッ❤
なんで…
なんでびくともしないの…!
さっきまでは
私が上だったのに
なんで…!!
教えてあげるよ
セックスの…
やりかた
…!
…君は
ずっと勘違いを
してたようだけど
本当の僕は

————!!!
普段優等生の自分が隠れて女装するそんな倒錯行為…
な、なに…?
背徳そのものに快感を覚える
何なの?これ…
こんな風に醜く歪んだ本性が——僕の正体だ
美影…
くちゅ…
挿入れるよ
私のと違う
…い

いやぁあああッ!!!
……
……は
あはっ
あっははは……
バレちゃったなー……
それも最低最っ悪のパターンで…
あそこまでされたら抑えるなんて無理に決まってる…
——まったく
僕のために呪いの真似事までしてくれるなんてさ……
君ってやつはほんとに……
……

〝私は冬輝が好き……〟

……

――そもそも私なんで…冬樹を好きになったんだっけ…?

容姿があまりにも美しかったから?

本当に…それだけ?

……私

私はどこかで――

廃墟と同じ何かを
冬輝に重ねて…
違う…
違う!
そんな
はずない!!
そんな…
女の子に恋する自分に
『背徳感』を…
好き
冬輝
友達として
じゃなく
私…
私の気持ちはッ
私は――…!!
快感を得ていた…?
でも…そんなの
ダメだよね
〝普段優等生の自分が
隠れて女装する
そんな倒錯行為…〟
〝『背徳』そのものに
快感を…〟
〝それが僕の正体だ〟

ああ…
…そ…か
…そうなんだ
やっぱり私たちは──
惹かれるべくして惹かれたんだ
………
…慣れてるはずなのにこんなの…
大して長い付き合いでもないし…
…だっておかしいだろ…？
僕は自分以外に興味なんて…なかったはずなのに
なんで こんなに──

みっ
みか…っ
冬輝
私…
私ね
悪い子になりたかったの
廃墟巡りを繰り返して
〝女の子の冬輝〟に恋をして
…そのうえ男に嫉妬してこんな――…

私は そうやって
いけないことを繰り返して
背徳感に――
酔ってただけなの…
…美影
ごめん
君の好意に
気付きながら――
僕なんてもっと
…タチが悪い
――だって
騙し続ける
背徳行為に快感を
得ていたんだから
いつまで隠し通せるか…
ばれるなら いつどんな形で
ばらしてやろうかって
心の底ではね
そんな酷いことを
妄想して――
楽しんでたんだ!!

ぎゅうっ
………
え…
…私たち
似たもの同士だったんだね
だから私…
今の冬輝にもっと惹かれたのかな…
だって――
女装して その上女の子を騙して
悦(よろこ)んじゃうような酷い男を
好きになっちゃう背徳感…
は…？
――…
廃墟巡りなんて目じゃないよ!!
ちょっと…美影…
君って奴は…
どんだけブレないんだ
ねえ？ この気持ちに名前をつけるならなんだと思う!?

…少なくとも
マトモじゃないね
とても該当する言葉が
見つからないほど
捻くれてるよ…
僕も君も
こんな悪い子の
冬輝には…怨結び
なんて要らないね
スゥ…
その代わり私たち
悪い子同士…
『穢し合う』の
それってすごく
背徳的で…
素敵なことだと
思わない？
ズ
ズ
ズ…
ザ…
ザザ…
!
ズル…

これはっ…!!
…っぐ
かっ はっ
!!
蛇!?
くちなわ
…お前 これっ…!?
……
心配には… 及ばぬ

…『呪い返し』を受けただけだ…
…あやつの中から相手を消し去る意思が…
…完全に消え失せた

故に 妾へ呪いが『返って』きた――…それだけだ
この程度 妾にはどうという ことはない…
すくっ
しかし とんでもない依頼人だの…
普通ここまで完璧に心変わり出来る奴などそうはおらぬ

〝…だが…〞

〝今回はなかなか面白いものが見れるやも…〞

…なあ

お前…ホントは最初から相手が男だって分かってたろ…？

だったらお前と依頼人の思惑通り事が運ばないことも

……多少は予測できてたんじゃねえのか？

…ふん

ヘイッ

呪いを必要とせぬあやつらの話などもう興味ないわ

…もしかして――今回 蛇は初めから
こうなることを予想して……
…いや
それは考えすぎか
あいつが人間の感情なんか先読みできるはずないし

ギッ
…あ〜あ
つっまんないの

折角お仲間が
増えると思ったのに〜〜〜

でもま〜…

まさに人海戦術
万歳だね

大分情報精度は
上がってきた…

ホント 人との繋がりは
大事にしないとね♪

この調子なら
いずれ先回り
して…

クビツリを
捕まえることも
できそうだ

イイよ 私 あんたのためなら…
呪いでもなんでも…してやるよ
…おぉ〜〜〜〜〜!?
これはこれはまた奇遇なことでっ

今度はちゃんと
僕たちの仲間に
なってくれる可哀想な
悲劇の女の子(ヒロイン)…
だといいなあ♪

——また…呪いか
全く次から次へと…
……愚かなものだの

神さまの怨結び（かみさまのえんむすび）

日根岸(ひねぎし)
離せっ
返せよおっ!!
第八節❖日常からの追放者(アウトキャスト)
…り
…ぎり
知霧(ちぎり)っ!!!
ゴ…メン
伊織(いおり) なに？
だく〜かく〜らく〜
今日の夜空いてる？って
さっきから
何度もきーてるのにぃ！
は・え!?

あ〜空いてる
空いてる
あんま金ないけどー
学校では
グループ作って
テキトーにつるんで
そうすれば
大概のことは
うまくいく
それが
シューダン生活
ってヤツだから
それが
出来なきゃ
「ああ」なる
だけだ
お金は気にしなくて
い〜から♥ねっ
知霧もいこーよ〜
マジ!?
じゃあ行く!!
チョロいなー
ぎりっち
…できれば
家には帰りたくない
丁度いいや
じゃー決まりねっ
集合場所地図送るから
………

……って
ちょっと
ちょお待ッ…
男子居るなんて聞ーてないしッ!!
しかも全員知らないヤツなんですけどッ!?
ゴメーン だって知夢男嫌いでしょ？
事前に教えたら絶対来てくんないと思ってー
ここねー まー君の知り合いがやってるカラオケ店なのー
早くおいでよー
ここはひとつタダでカラオケできると思って！
ねっ？
特別にサービスしてくれるって♪
……はぁ〜
これは事前に確認しなかったあたしのミスだわ…
しょーがない
ここは適当に流しておこ…

第八節❖日常からの追放者（アウトキャスト）

――……
んく……
んっ…て
――あ
起きちゃった？
…あく…
伊織のカレシのぉ…
アタマまわんねぇ
皆ペアなって別の部屋いったよ
知霧ちゃんて見かけによらず弱いね～♥
？
らにが…
って何してんだよ
変態ッ!!!
大声出すなって
!
向かいのソファで伊織も寝てる…!?
…ところでさ～
!!!

知霧ちゃんて聞いてたよりすっげー美人じゃん❤
おっぱい超でけーし❤
今カレシとかいないの？
てめ…アンタにはカンケーないでしょ!?
むにゅっ
へー居ないんだー
…あのねえッ伊織が居るくせに何ふざけたことっ
じゃくさぁコ・レ・
消してやる代わりに
しゃぶってよ❤
…!!!
アイツ顔は可愛いけど けっこーワガママじゃん？
ソレだけはイヤーとか言ってしてくんないんだよねく

…ツゲス野郎…!!
…ん!!
…ッ〜〜〜〜!!!
うは❤
たまんねーその顔！ホラ早く！早く!!
ッざけんなッ誰がッ
サイテー
サイッテー!!

伊織に教えなきゃ!!
あんなヤツとはサッサと別れた方がいいって…
……
…はぁ……
なにやってんだろあたし…
…あの家に帰んのか…
ちょー鬱…
ガチャン…

あ…知霧ちゃん
こんばん…
ガラッ
知霧ッ
今何時だと思ってるの!?
それと太志さんに挨拶ぐらいしなさいっ
いいんだ知恵美さん僕も受け入れて貰えるよう頑張るから…
……
……ざけんな
他人のくせに人ん家入り浸りやがって
…あたしはママに嫌われてる
理由はあたしの顔が
昔女を作って蒸発した父親に瓜二つだからだ
…どうせ
男なんてロクでもないって分かってるくせに

旦那に捨てられた次は子持ちのバツイチおっさん?
こんな時間に幼児ほったらかして人ン家押しかけるなんて
非常識なクズ確定なのに

どいつもこいつも
勝手なこと抜かしやがって
男なんて…全員死ね!!

…
…ママの
馬鹿…

………

ざわ
ざわ
ハヨー
!
ね
ちょっと…
…うん
サッ
?
…なんだ
アレ
カンジ悪りーな
あっ
伊織!
!
昨日なんで
返事…
知霧さぁ…
さすがに
アレはないよ
は?

伊織 すっげー
泣いてたんだよ?
ちがっ
これは――
――!?
目が…
覚めたら
二人があんなこと
してて…慌てて
撮ったの
後で まーくんに
問い詰めようって
…そしたら
カレの携帯からも
知霧が胸 見せてる
画像が…っ
まーくんに聞いたら
誘われたんだ
って…
その上私に
まーくんと別れろ とか
…ヒドすぎるよぉ…っ
…はあ!?
だから違うし!!
あれは無理やりッ

…ねぇ 言い訳とかやめなよ
なっ…
だってこれ…悪いけど やっぱ知霧から たくし上げて誘ってるようにしか見えないし
そっ
それっぽいポーズさせられてる…かもしれないけど
その上アレでしょ？さすがにヒクわ
つか友達の目の前でカレ寝取るとか笑えないし
あたしは違う!!
違うのに…
ザワ
ザワ
ザワ
キーン
コーン
カーン
ヤリマン
…日常って
こんな
あっけなく
壊れる
もんなの…？

〝ガッコじゃテキトーにつるんでグループ作って…〟
…くだんねー
可燃ごみ

…あたしもあたしか

友達失うことより孤立することに怯えるなんて
大した思い入れもなかったんだな…

やっぱあたし…ハクジョーかも
キィ…
あーあ…家もガッコも居場所…なくなっちゃった

…あれ

あいつ…
確かいっつも日根岸たちに苛められてる…
えーっと…

浦見台（うらみだい）

…なにやってんの？

…あ〜同じクラスのビッチのひと
びッ

ビッチじゃねーよ!!男なんか大ッッッ嫌いだし!!!
え？でも友達のカレシ寝取ったってウワサ…

なんか色々言われてっけどさ〜
友情捨ててまで貫きたい愛？とかすんごいじゃん！
おれ友達すらいないから分かんね〜けど！

──うっさい…黙れ!!
あんなのッ全部デマだっつーの!!!

……

…そっかぁ〜
やっぱデマかぁ!

よく考えたら
男大っ嫌いなのにネトルとか
矛盾してるもんな〜

じゃ〜ビッチのひとは
無実の罪でこんなトコで
お昼する破目になったのか〜

…は?

ちょ…

信じんの?

そんなアッサリ?

…アンタ
もしかして

…馬鹿?

あっビッチのひとまで
あいつらと同じこと
言うのかよ ひっでー!!

って〜…
あいつらと言えばさ
今日
俺の取り巻き全然
見ないんだよな〜…

なんでだろ?

…言っとくけど
取り巻きって使い方
間違ってっからね

アンタ苛めてた奴らだろ？
パシャ
いーじゃん平穏に過ごせるならそれ
で…
…ッ
う…
ん〜それはそーなんだけどさ〜
…「う」？
ポロ
ポロッ
えっ!?
びっちのひと…

…っ
…えっ！
おえぇっ…
…っ

…いくら
あたしでも
アレがなんなのかくらい 分かる…

あの…中身は
男の…アレだ

〝今日 俺の取り巻き
全然見ないんだよな〟
まさか 今まで
浦見台を苛めてた
奴らが…
騒ぎに便乗して
あたしを
『標的』に…

これは女子にできることじゃない

怖い…!

ワケのわからない「悪意」って…こんなに怖いんだ――

浦見台(アイツ)はこんなものと日々戦ってたっていうのかよ…!?

こんなの耐えらんない――…!!!

あああ

おまえらぁぁぁあ!?
あぁあ〜!!
あ?
んだよ
ウラミーのバカが
なんか用かよ
おまえらはあっ
おれをいじめて

俺らは用なんか
ねーんだけど？
これ
お前らの
仕業だろ…
満足してろ
ぼけぇ!!!
うわっ これ
知霧にやった…
てっ…め!!
んなら望みどおりに
ブッ殺してやる!!!
えッ
え!?
ちょっ…

……
イてっ
…バッカじゃねーの!?
あ〜びっちのひと またあいつらと同じこと言うんらな〜…
ビッチ言うな!!

つい…さっき
たった一度喋った
だけの あたしを…
庇ったり
したんだよ…
……だって
泣いてた
から
それに
ビッチのひとにとっては
たった一度『喋っただけ』
かもしんねぇけど
おれリアルで
こんなに女子と喋ったの
久しぶりだったしさ
なんか許せねぇ
って思ったん
だよなー
…あっ!!
こんなこと言うから
キモいって
言われるんだった!!
あ～また
やっちまった～!!
やっ…

ぎゅうっ
…へ？ えっ？？
何？ 寒いの？
うわっわっ なんかやわらけーのあたって!!
…黙ってろ 馬鹿
しゅ…
……
ほんっと…
男のくせに
ヘンなヤツ…
なんか… こいつには・・・あんな思い
これ以上させたくないな…
ズル

…!!
あっ…
…ひっ引いた？
ひーちゃったよな!?
こんな陰気なノート…
キモチわるいよな
けっけど…
書くだけなら
タダじゃんか
そっそれにこうして…かッ
書いてたらさ
そのうちホンモノの
しっ死神が…来るかも
しんねーっじゃん？
…ってあぁあこれも
漫画の読みすぎとか
思われる〜ッ!!
…あたし…
引いてないよ
…見せてよ
浦見台

浦見台の内側…
これが…
単純だけど
バカで
内面では
こんなに…
ぽろっ…
うわっなんで泣くんだよぉ!!
ごめんって!
だからこんなの見ないほうがいいって!!
…ねえ…
日根岸さえ居なければ…
…アンタは助かるんだよね
…はぁ
やっぱ…
そーなるか

──えっ
つーか…
どうしても
お前がやる程の
ことか それ
はぁ!? ちょ…
なんだよ
ここッ!?
？俺の手を
取ったろ
…もしかして
記憶が混乱してん
のか？
…よい
クビッツリ
ここからは
妾が話そう

怨結(えんむす)びという〝呪い〟を…知ってるか？
ザッ
ザザッ
……
…クビツリよ
あ？…あいつにはやたらご執心じゃねーか 蛇(くちなわ)
あやつの動向…引き続き見張っておいてくれぬかの
呪いを授ける前から俺に監視させるなんて妙だと思ったが
何か企んでんのか
なに――…

『他人のため』という動機ほど危ういものはない

妾には──
ずっとあやつの声が聴こえておったのだ

"情けはひとの為ならず"
しかし縁を失うこの呪い…
果たして見返りがあるかの？
…それに

あの娘
怨めしい対象があまりにも多すぎる…

チャ

〝お前がどうしてもそいつを消したいと望むなら――〟

〝…『代償』と引き換えに叶えてやれないことも無い〟

浦見台…

死神はホントに…居たよ

実際こんな呪いがあたしなんかに使えるか分かんないけど

いざって時は…あたしが日根岸を消して

あいつ…守ってやんない…と

……

えっ何いきなり…

ママ!?

勝手に部屋入ってくんなって何度も——

…知恵美さんなら僕の家で子供の面倒見てくれてるよ…

!!

僕は今日
知霧ちゃんと
もっと親密になりたくて
ここに来たんだ
ぎそ…
ぎそ…
ああ
…こいつの
目的は
最初から
あたし…。

神さまの怨結び

かみさまのえんむすび

はあ
はあ
はあ
知霧ちゃんがいけないいんだ
僕を頑なに拒むから
でもこうすれば君と僕ももう他人じゃないよね
家族になったら毎日遊ぼうラ…
なんで
なんでよ
なんであたしがこんな目に
第九節❖重ねがけ

ママはやっぱりバカだ
こんなクズに騙された挙句
太志さんに挨拶ぐらいしなさいっ
あたしまで巻き込んで
みんなみんな大嫌い――
頼むから あたしの前から消えてよ…!!!
父親らしくちゃんと撮ってあげるね 娘の・性徴記録
大丈夫
ふーっ
ふーっ
HDRオフ
自動
ッ…!!
ズブ…
痛…ッ
痛いのは…
いた…いたい痛い イタイッ!!!
無理やり引き裂かないで!!
最初だけ
助けて
助けてよ
マ…ッ
HDRオフ
自動

…ええ
大丈夫よ

…父さんと母さんが遺してくれた家もあるし
子育て？
……
…知霧ね
どんどんあの人に似てくるの…

私 あの子を見る度辛くて つい…苛々しちゃって
いつか酷いことしちゃうんじゃないかと思うと怖くて…

…パパが死んじゃったっていうのがウソなのは薄々気付いてた
でも本当はそれだけじゃなくて
ママはパパを憎んでて…
パパにそっくりなあたしのことも…
ママはあたしがキライなんだ…

はぁ…
はっ…
はぁ…
はっ…
いない…？
どこにも
ズキ
う…
帰った…の？
こんな…服だけ残し…て
ズキ…
…違う
おかしい…
ズキ

私の身体に

あんな『呪い』が
あったとも
知らずに

…ああ

人間って…こんな
簡単に消せちゃう
んだぁ……

ざまあみろ

…おい…ッ
監視しとけなんて言っといて
…こいつは一体どういうつもりだ
蛇ア!!!
…どうもこうも引き戻したクビツリを
縛り付けて拘束しておる
こうでもせぬとそなた――
あの場に割って入らんばかりの勢いだったたからの
当然だ!!

暴行されんのが分かってて放っとくわけないだろ!!
そのうえ本人の望まない形で怨結びまで──
望まぬはずはない
何故なら
あやつこそ あの娘の最も消したい対象だったのだから
だが同時に別の人間を呪おうとしていたのも事実だ
だから妾は「対象が多すぎる」と言ったのだ
…お前
…地獄耳のお前にも
当然聴こえてたんだろ? あいつの声…
マトモじゃなかった
あれが望んだ願いを叶える人間の声か?
…ふ

つまりなにか？
合意の元であれば問題なかったとでも？
…ッ
…っ面白い…また試してみるか？
妾を…殺せる…か
…
……
いや…やめとく
俺の役割は『観ること』だったたな

お前の罪を
罪と認識できるのは
俺しかいない
だったら今から
その結果を
観てきてやるよ
…………
…蛇は
別に間違っちゃ
いない
合意だからといって
『呪い』が正当化される
わけでもなく
ガチャ
呪い人が元々望んで
いたのなら むしろ
止めずに正解だったと
…それでも『違う』と
感じたら止めるのが
俺の役目だったはずだ
そう…
思っていた
でも…
…あんた
『クビツリ』さんて
言ったっけ…

見ての通り あたし
…犯されちゃってさ
!?……
せっかく貰った
…怨結び…
『無駄撃ち』
しちゃったん
だけど
……あの
呪い
もっかい…
貰えない？

——まさか

同じ依頼人を…二度も連れて来るはめになるとは

と…いうわけで

怨結(えんむす)びの

『重ねがけ』…か？

…できるの？

失われるべき『縁』は失っておるのだ

——……

…ほう？

おい蛇!!
お前まさか…
本気で二度渡すつもりじゃないだろうな!?
あんな目にあったこいつにまだそんな…
邪魔をしないで
あたしはあの男との行為なんて何とも思ってない
むしろ最中を想像しただけで笑えるぜ
消されるとも知らず一心不乱に腰振ってたかと思うと
…!?
お前…
―――…
…良いだろう

そなたに重ねて
『怨結び』を
授けよう
怨を結びて
縁を断つ――
そこまで
言うなら
やってみろ
あんな簡単に
人が消せるなら
あたし…
あたしは――
ガバッ
チチ…
チュン
!

…知霧
太志さんが…
3日前の「出張」から
連絡がつかないの
聞いたらご両親も
捜索願いを
出したって…
…そう
ねえ 大丈夫
なのかしら
もし何か
事件に巻き込まれ
てたら…
…知らねー
あんなクズ…
消されて
当然なんだよ
…知霧ッ!!!
…は

…
ママはッ
あいつがどんな奴かも
知らないくせに!!
結局あたしより
あいつの方が
大事なんだ!!!
ちぎ…
あたしには
もう家族なんて
居ない――
あいつは娘を
襲うようなクズを
庇うクソ女だ
あたしは
違う!!
たとえ、人になっても
みっともなく男に
縋ったりしない…!!!
――!!
…ごめ
ごめん
なさい!!

私…まーくんと別れた!!
…は？
あの後色々調べたら…
お店で好き勝手できるのをいいことに お酒使って女の子に悪戯してたらしいの
もーっサイテーだよね!!
知霧も酔い潰されてあんなこと…なのに疑って本っ当にゴメン!!
あたしらも悪かったよアンタの言い分も聞かずに…
あん時はとにかく頭にキちゃってさぁ…
……
ずいぶんとまぁ…自分勝手な…
おー江西知霧い!
あれっ
ほっぺ赤いよ
大丈夫ー？

あの噂デマだったってマジ？
汚名晴らせてよかったなぁおい
……
あいつら…

へーっ よかったじゃん

汚名挽回 できて！

…汚名は「返上」だ バカ

あれ？ でもじゃあ なんでビッチのひとは またここに来てんの？

こんなぼっちの オアシスみたいな 場所にさ〜

……っ

ぼ ぼっちじゃ なきゃ

仲間じゃ なきゃ…

一緒に居ちゃ… ダメ なのかよ

えっ

あたし別に あいつらと居ても 全然…楽しくないし

もう以前みたく 振る舞うのも… 上っ面だけ

こんなの違うって 分かってっけど ……

だ
だから……
そのく……
……アンタのこと知りたい
って思ったから来て
やったんだよバーカ!!
そっ
そっかぁ!!
てめっ
何赤く
なってんだ!!
誤解すんな!
別に変な意味
じゃねーしっ
……カオ赤いのは
ビッチの人の方
るせーー!!
……浦見台
どうしたの その……
クマ?
パンダみたい
えっあー……
そ ソシャゲに
ハマっちゃってー
寝不足気味
……アンタ友達
居ないくせに
スマホ持ってんの
ひでーー!!
ん
へっ?

…交換しよっ
つってんだよ
察しろよ！
ええっ!?
60%
12:17
ピーンポーン…
…年3組 浦見台
職員室へ来なさい
繰り返す…
…なんか
やったの？
…
成績には あんま自信
ないから〜…
ちょっと行ってくるー
！
……
……

でも…やっぱりあの後どうなったか気になるか

まさか
日根岸たちの報復——
…焼け跡からおれの教科書が出てきた。
でも火を付けたのはおれじゃない。
付けれるわけ、…ない。
だってこれは先日日根岸に取り上げられたやつだ。
犯人はもう分かってる。
…でもきっとまっ先に疑われるのはおれだ。
いつだって大人はずる賢い奴の味方だから…

〝そしたら
あいつら全員殺して
ポチの無念を晴らすのに〟

!?

どうかこのノートを
死神のノートにしてください。

…違う

そんなはず
ない…!!

…あたしは
あの時
気絶してた!!

あたしは何も
覚えてない!!

〝嫌なこと〟は知らないうちに
全部…終わってたんだから――…
…あら
やだ
生理…？
あの子ったら
なんで汚したらすぐ
洗わないのよ…
これじゃもう
落ちないわ―
VIDE00021.MP4
…ねッ
しねッ
しねッ
しねッ!!
…え
これって
太志…
さん…の
なんで…
知霧の部屋
に

ころしてやるッ
ころッッ
ころしてやるッ
ふうーっ
ふぅっ ふっ
ころし
てッ!!
よいしょ
知霧ちゃんは口が悪すぎるね
少し大人しくしようか
っん!
うぷっ
ッ… …っ――…ッ
……
18'52 22'30
…ふー…
ちょっと一服…
あぁあ!!!

ゴ
キ
ン…
……………
ははは…
あたしったら
バカみたい…
あんなこと…
やっといて
こんなさ…
普通の女子校生
みたいに
連絡先くらいで
舞い上がっ
ちゃって…
浦見台が…あたしの
正体知ったら…
きっと怖がんだろーな
あいつ…
チキンだし
あたしは
もう
…人間じゃ
ないから

あたしは浦見台の――『死神』になる

……だめ
ギュ
ぜんぜん
スッキリしない…
責任…とってよ
はぁ!?
お前なんか
企んで…
…別に
写メとか
録音とか
そんな小細工で
ハメようなんて思って
ないから安心しなよ
なんなら場所は
アンタの好きなトコに
変えてもいいし…
プチ…
不安なら
あたしの身体…気が
済むまで調べていいよ
だから

あたしと…
セックスしない？

怨結びの代償は『縁』――
それは絶対に揺るがない
これまで多くの呪いが成就し
依頼人の選んだ結果とはいえ 不幸な結末を幾度となく見てきた
その最たる原因は必ず縁を失う
一生誰とも結ばれない『代償』にある
だが――もしもそれを重ねて何度も使えるのだとすれば
その『代償』は――

いったい――

何を…失う…？

『神さまの怨結び』第②巻／完

to be continued……

あとがき

お久しぶりです、守月です。
前回の単行本が出てから丸1年。まさかまさかの続編発売です。
こうやって続きが描けるのも、前巻を支えて下さった皆様のおかげです。
本当にありがとうございます…！

掲載誌は変わりましたが、スタンスは前と変わらず
エロティック＋サスペンス、
思春期故の青さと純粋さを愛憎渦まくどろどろ仕立てでお送りしてます。

今回はいくつか例外が出てきましたね。
そして型破り呪い人の知霧ちゃんはどうなってしまうのでしょうか！
何故かクビッツリさんも狙われてますが、

次巻からは、1巻に出てきたいくつかの要素もちょこちょこ絡んできます。
あの人も、意外な形で出てくるかも…？

連載が続き、前巻では描けなかった蛇様や
クビッツリさんにもスポットを当てていけたらいいなと思います。

それでは、引き続き呪結びの物語！お付き合い頂けましたら幸いです。

守月史貴

守月史貴　個人サイト『かみしきのアレ。』
http://kamishiki.net/

Twitter Kamizuki_S1

Special Thanks(敬称略)
蒼井壬晴
奈香
カエル紳士
tarow
担当H野

あやつの怨結びはまだ続く……
恐らく標的全員消すまでな
だが未だ妾にも"重ねがけ"の代償は――……
ちゅっ…
はぁ…
あ…♥
あ、おっき…
ん♥
たとえその身が穢れようとも、
彼女の想いは純なまま……
それ故に
さわ…
さわ…

彼女の心は無自覚なまますり減って行く……
…ふ♥
あ、あっ
あんたらに次はもうねえよ
かつて〝怨結び〟を使った少女、櫻は刑事となり……
櫻先輩
呪いを連続して使う知霧。それは警察の捜査を招くこととなる。
その警察の中に、かつて〝怨結び〟を使った櫻の姿が……。
呪いを知る彼女は知霧を疑うが……。
神さまの怨結び3
かみさまのえんむすび
乞うご期待!!

神さまの怨結び 2

2015年12月1日　初版発行

著　者　守月史貴

発行者　秋田貞美

発行所　株式会社 秋田書店
〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-1326　販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座　00130-0-99353

印刷所　大日本印刷株式会社
Printed in Japan

ISBN978-4-253-23571-6

デジタル版　2015年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
http://www.digital-catapult.com